

図書館

今月のお知らせ

社会教育センター図書館
☎28・5449

休館 資料整理のため、7月31日(日)は図書館をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。 ※必ずマスクの着用をお願いします。

とき 7月16日(土)午後1時30分～

ところ 社会教育センター幼児遊戯室

対象 小学校低学年、幼児

問合せ 社会教育センター図書館 ☎28・5449

新刊

児童書

おいなりさん

もといた いづみ文 中川 学 絵(アリス館)

頭がいなりずしのおいなりさんのくらしを、ちょっとのぞいてみませんか。朝起きたら、砂糖を溶かした醤油に生姜汁を混ぜたローションを頭全体にかけます。それからそうじを…。



一般書

宮廷女性の戦国史

神田 裕理 著 (山川出版社)

「皇后不在」の戦国時代に躍動した、後宮女房と皇女。武家政権との折衝、公家間の仲裁、天皇家の家政、そして世継ぎの出産。歴史から見落とされていた彼女たちの役割と一生を明らかにする。



一般書

おうちでできる世界のおそうざい

荻野 恭子 著 (河出書房新社)

タイのヤムウンセン、トルコのケバブ、インドのピリヤニ、イスラエルのジャクシユカ…。世界を巡り、食文化の研究を続ける「旅する料理家」が、92品の世界のおそうざいレシピを紹介する。食旅日記も掲載。



一般書

あの図書館の彼女たち

ジャンネット・スケスリン・チャールズ 著
高山 祥子訳 (東京創元社)

1939年パリ。20歳のオーディールは、アメリカ図書館の司書に採用された。彼女は熱心に仕事に取り組むが、やがてドイツとの戦争がはじまり…。人々にかけがえのない本を届け続けた、図書館員たちの勇気と絆を描く。



豊山俳句クラブ

青山克己 選

駆けめぐる母の思ひを母の日に

水野眞弓

行く春や岬に白き外国船

坪井径子

芍薬や蓄のままでうつむけり

谷崎 琴

堰超ゆる水のきらめく立夏かな

岡島 齋

花桐や明日につづく空がある

高木須磨子

棧橋に漁船休みし薄暑かな

山下敬太

万緑の底に農継ぐ一戸かな

田村多喜子

隧道を潜り抜ければ茅花咲く

坪井昭子

夏つばめ昭和の家をすみ処とし

杉浦みどり

花水木ひとりぼっちでいる不安

青山とも子

ほの暗き躰のかたちして臙

青山克己

編集後記

今年も本格的な夏がやってくる。7月、8月の気温は平年並みか高くなると見込まれており、昨年同様暑い夏となりそうである。ただ、昨年と違うのは、今年は各地で多くのイベントが開催されていることだ。本町においても、「町制施行50周年記念式典」や「スポーツプロギング」など、50周年記念行事を始めとし、各種イベントを再開している。行事で参加された方々の笑顔や談笑している姿を見るたび、地域のつながりには、オンラインではないリアルな交流が不可欠だと実感する。コロナはまだ収束しそうにないが、地域の活力が戻るようウィズコロナ時代でもできる限りイベントや行事を実施していきたい。7月24日、本町初となる豊山町協働フォーラム「とよやまの森2022」を開催する。このイベントでは、様々な団体やサークルで頑張る人たちのステージやブラス展示、体験コーナーを用意している。多くの人が楽しみながらそれぞれの活動に興味をもっていただくと、協働のまちづくりを進めることを目的としている。会場には、今まで知らなかった、熱い仲間とのつながりや出会いが待っている。お時間の許す方は是非、足を運んでいただければと思う。少しずつかつての笑顔が戻りつつある中、町民の皆さまとともに、夏の暑さに負けないくらい心が熱くなる夏にしていきたい。